

平成20年度定期作況報告

7月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次のとおりである。

6月下旬：最高および最低気温は15.6および7.3 で、それぞれ平年より3.7および2.7 低かったため、平均気温は11.5 で平年より3.2 低かった。降水量は6mmで平年より27mm少なかった。日照時間は37.1時間で平年並であった。

7月上旬：最高および最低気温は23.8および13.3 で、それぞれ平年より5.5および2.8 高かったため、平均気温は18.6 で平年より4.2 高かった。降水量は4mmで平年より32mm少なかった。日照時間は42.6時間で平年より14.2時間多かった。

7月中旬：最高気温は20.9 で平年並であったが最低気温は14.3 で平年より2.0 高かったため、平均気温は17.6 で平年より1.3 高かった。降水量は51mmで平年並であった。日照時間は22.3時間で平年並であった。

この1ヶ月間は、7月上旬の高温、少雨が特徴的であったが、総じて気温は平年並、降水量はやや少なく、日照時間は平年並に推移した。

気象表

項目	6 月 下 旬			7 月 上 旬			7 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	11.5	14.7	3.2	18.6	14.4	4.2	17.6	16.3	1.3	15.9	15.1	0.8
最高気温 ()	15.6	19.3	3.7	23.8	18.3	5.5	20.9	20.2	0.7	20.1	19.3	0.8
最低気温 ()	7.3	10.0	2.7	13.3	10.5	2.8	14.3	12.3	2.0	11.6	10.9	0.7
降水量 (mm)	6.0	33.0	27.0	4.0	36.0	32.0	51.0	47.0	4.0	61.0	116.0	55.0
降水日数 (日)	5	4.6	0.4	3	5.0	2.0	6	5.0	1.0	14	14.6	0.6
日照時間 (時間)	37.1	39.4	2.3	42.6	28.4	14.2	22.3	23.5	1.2	102.0	91.3	10.7

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

.当 場 作 況

1.とうもろこし

作況： やや不良

事 由 6月下旬の低温と7月上旬までの少雨により草丈の伸びは停滞していたが、7月中旬の降水および高温により急速に伸長し、草丈はほぼ平年並となっている。

しかし出葉数は、播種期の遅れと6月下旬までの低温の影響により、平年を1.0枚下回っている。

したがって、現時点の作況はやや不良と判断される。

品 種 名	草 丈 (cm)			出 葉 数 (枚)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	79	77	2	9.9	10.9	1.0

注1)根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2)平年値は原則として前7カ年のうち豊凶の2カ年を除いた5ヶ年の平均値をいうが、草丈、葉数については前6カ年分のデータしかないので、凶作の平成18年を除く5カ年の平均値とした。

2. 牧草

(1)採草型(チモシー単播)

作況：1番草 不良

2番草 良

事 由

1番草：平年と比較し、出穂期は1日の遅れであったが、生育盛期である6月中下旬の降水量がかなり少なかったこと(本年8mm、平年66mm)、また6月下旬の気温が平年よりかなり低かったことから(平均気温本年11.5、平年14.7)、刈り取り時の草丈は5~9cm低く、乾物収量では10aあたり65~156kg少なかった。従って1番草の作況は不良である。

草 地	6月20日草丈(cm)			1番草 出穂期(月.日)			1番草 刈取日(月.日)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	97	99	1	6.25	6.24	1	6.25	6.25	±0
3年目	99	102	3	6.25	6.24	1	6.25	6.25	±0

草 地	1 番 草								
	草 丈 (cm)			生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	99	108	9	2212	3378	1166	513	669	156
3年目	106	111	5	2823	3388	565	625	690	65

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：2年目草地は平成15~19年の5カ年平均値。

3年目草地は平成16~19年の4カ年平均値。

3) は減を示す。

2番草：6月下旬の気温が低かったものの、7月上旬から中旬にかけては気温が高く推移したため生育は順調で、7月20日現在のチモシーの草丈は平年より7~11cm高い。7月上旬の少雨の影響は小さく、現時点での2番草の作況は良と判断される。

	2 番 草 7月20日草丈 (cm)					
	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
チモシー単播	44	33	11	41	34	7

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：2年目草地は平成15~19年の5カ年平均値。

3年目草地は平成16~19年の4カ年平均値。

3) は減を示す。

(2)放牧型(オーチャードグラス単播)

作況：2番草 不良

作況：3番草 良

事 由

2番草：1番草の刈取り以降、気温が6月上・中旬で高めに推移したが、下旬にかなり低く推移したことで、降水量が6月中旬にかなり少なかったことが影響し、草丈は平年より5~8cm低く、乾物収量は平年より10a当たり6~9kg少なくなった。以上のことから放牧型2番草の作況は不良である。

3番草：2番草刈取り後、7月上旬に少雨であったが、7月上旬から中旬にかけては気温がかなり高く推移したため、7月20日現在の草丈は平年より11cm高く、現時点での作況は良と判断される。

草 地	草種	2 番 草						3 番 草		
		刈取り月日			草 丈 (cm)			7月20日草丈 (cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	OG単播	7. 1	7. 1	±0	59	64	5	55	44	11
3年目	OG単播	7. 1	7. 1	±0	56	64	8	55	44	11

草 地		2 番 草					
		生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	OG単播	862	997	135	199	205	6
3年目	OG単播	904	1037	133	203	211	8

注1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：2年目草地は平成15~19年の5ヵ年平均値。

3年目草地は平成16~19年の4ヵ年平均値。

3) は減を示す。